

3月10日

テーマ：私の計画、神の計画

聖書箇所：ヤコブの手紙 4章13節～17節

◆今日のみことば

聞きなさい。「きょうか、あす、これこれの町に行き、そこに一年いて、商売をして、もうけよう」と言う人たち。あなたがたには、あすのことはわからないのです。あなたがたのいのちは、いったいどのようなものですか。あなたがたは、しばらくの間現われて、それから消えてしまう霧にすぎません。

ヤコブの手紙4章13, 14節

◆メッセージ

山口さんちのツトム君 このごろすこしへんよ どうしたのかな 広場で遊ぼって言っても いつも答えは同じ 「あとで。」つまらないなあ (歌「山口さんちのツトム君」) この歌は、「ボクの計画は山口さんちのツトム君と遊ぶことだ。だけど遊んでくれない。どうしたのかなあ。もしかしてボクの計画とちがう計画があるのかも。」という歌です。自分が考えていることと他の人が考えていることは、違うよね。



だとしたら、神さまの計画はどうだろう。ボクが「こうしよう。こうしたい。」と計画することと、神さまが計画することは、同じなんだろうか。神さまは、すべてのことを知っておられて、すべてのことを動かすことができる。だけどボクは、あすどんなことがボクの上で起こるかもわからない。今日生きているとしても、あすはいなくなるかもね。それなら、ボクの計画、ボクのことはどうしたらいいんだろう。そのことを神さまにお祈りしていくことだね。

それがボクに対する神さまの計画なのかもしれない。いつも、神さまに聞いて生きること。だったら、神さまの計画、ボクのための神さまの計画を教えてくださいとお祈りしてみよう。神さまはきっと、もっといい、別の計画をもっておられると信じて従うことができるから。

◆お祈り

「神さま、ボクの計画がうまくいかないのです。だから神さま、あなたの計画を教えてください。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン」(支援教師 深澤健一師)